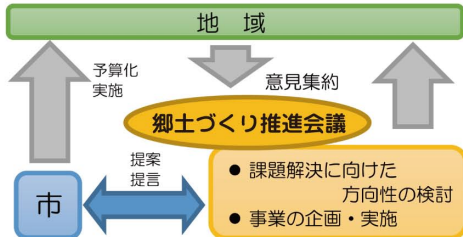


# 善行ふれあいだより 第10号



発行 2023年(令和5年)3月25日  
 編集 善行地区郷土づくり推進会議  
 広報部会  
 事務局 藤沢市 善行市民センター  
 〒251-0871 藤沢市善行1-2-3  
 TEL 0466-81-4431  
 FAX 0466-81-4441  
 E-mail fj-zengyo-c@city.fujisawa.lg.jp

## 善行地区郷土づくり推進会議とは



## 善行地区 基本方針

みんなが元気で、誰にもやさしい 坂のまち



例年、地区全体集会を開催していますが、今年は少し趣向を変えて、2月17日、みんなで学び、一歩を踏み出す機会として、まちづくり学習会を行いました。善行地区郷土づくり推進会議メンバーによるミニ発表に続いて、じつくりと地元の人々と向き合うことで、数々の話題性のあるまちづくりに取り組んでいる、橋本崇さん(小田急電鉄まちづくり事業本部エリア事業創造部課長)をお迎えし、地域に暮らす人々が、まちと積極的にかかわり、楽しむ「コミュニティシップ」にあふれるまちづくりについてお話をいただきました。「コミュニティシップ」は、誰にでも備わっていて、伸ばすことができる能力であり、日々の暮らしの中で自らの幸福感を高めるためにとても有効なこと。今年はぜひ「コミュニティシップ」を鍛えてみませんか。

## コミュニティシップを鍛えよう！



「郷土づくり推進会議」は、市内13地区に設置され、地域に暮らす人々が、市との協働により、地域の特性を生かした郷土愛あふれるまちづくりを推進するための会議体です。

現在の委員は、2022年(令和4年)4月1日に市長より委嘱を受けた、団体推薦15人、公募3人の18人で構成され、2024年(令和6年)3月31日までの2年間で任期となっています。

再任の委員9人に新たな委員9人を迎える中、分野ごとに「部会」を設置し、地域の考え方や意見をまとめ、課題を共有しながらさまざまな取組を進めています。

こんにちは、善行地区郷土づくり推進会議です



## まちの課題の共有に向けて動き出そう★

昨年度末に、善行市民センターの「コモンスペース」で郷土づくり推進会議の活動報告展示発表を行い、アンケートも実施しました。ご協力ありがとうございました。

寄せられたアンケートの結果から、今後の取組や課題対応が必要だと思われる分野としては、「健康・福祉」「防災」「地域づくり」が上位に挙げられました。

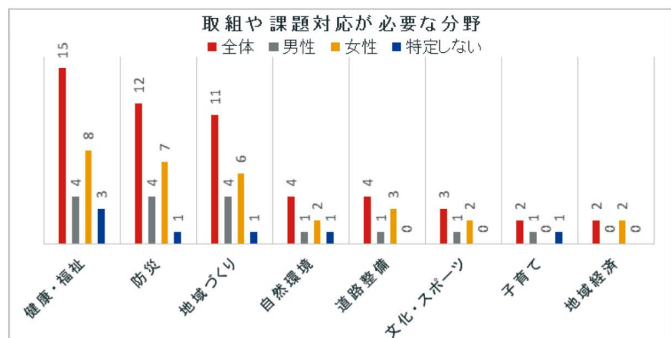
これらの課題は、善行に限ったことではないかもしれませんが、郷土づくり推進会議では、全市民的な市民意識調査結果なども参考に、善行のまちの特色や魅力を生かした課題解決に向け、検討を進めています。

地域の皆さん一人ひとりに、さまざまな地域活動を知ってもらい、「自分ごと」として、課題の共有化を進め、行動につなげたいと努めています。

### 〔アンケート集計結果(一部抜粋)〕

善行地区の魅力は？

人のあたたかさ 気候も温暖	自然が多い (緑や花が多い)	商店街が魅力的
坂が多い	地元が大好きな人の多いまち	富士山が見える
地域活動が活発	大都市(東京・横浜)に近い	まちがきれい



善行地区のまちづくり学習会

コミュニティシップにあふれるまちづくり

橋本 崇さん

2023年 2月17日(土) 14時～15時30分(申込:188300)

善行市民センター 3F多目的ホール

参加費: 無料

2名程度(個人参加)

申込: 電話 0466-81-4431

申込先: 善行市民センター 事務局

TEL 0466-81-4431

FAX 0466-81-4441

E-mail fj-zengyo-c@city.fujisawa.lg.jp

※(主催)善行地区郷土づくり推進会議 善行市民センター

# 地域活性化部会

## 1 バリアフリー化に向け整備が進んでいます

市の計画（善行駅周辺地区移動円滑化基本構想「同構想道路特定事業計画書」）に基づき、善行駅周辺の道路等のバリアフリー化に向けた整備が進んでいます。

これまで、善行駅東口・西口駅前広場の整備や善行6号線（県立スポーツセンター入口階段横）のエレベーター設置、善行12号線の整備などが進められてきましたが、今年度は善行25号線と善行5号線の一部の整備が行われています。

### 善行25号線

善行25号線は、歩道の勾配がきつい区間があり、朝夕の時間帯は歩行者が多い路線となっています。

今回の工事では、一部区間において、歩道の拡幅、休憩施設（ベンチ）の設置、車道と歩道の段差軽減、舗装の打ち換え、視覚障がい者誘導用ブロック設置などが行われました。また、今後の整備となる、休憩施設としてのパーゴラについては令和3年度に現地を歩き、具体的な検討を進めてきました。そのなかで「可能な限りスペースを確保してもらいたい」との部会からの要望を反映した案が、市道路整備課より提示されました。

### 善行駅周辺地区バリアフリー化事業



## 2 新しい「ななやまマップ」ができました

駅前の案内看板のリニューアルに続き、今年度は「善行ふるさと見どころマップ」が完成しました。

このマップは、郷土づくり推進会議のメンバーだけでなく、善行で活動をしているさまざまな団体の協力を得て作成されました。

坂のまち善行らしく、愛称のついた9つの坂の紹介に加え、富士山が見られる場所、花や緑に心お場所など、地元ならではの情報が盛り込まれた持ち歩きに便利な大きさのマップです。ぜひ、お手に取ってみてください。

※「善行ふるさと見どころマップ」は善行市民センター・公民館の窓口で配布しています。

## 3 善行マルシェが3年ぶりに開催

地域住民相互の連帯感を深めることも、地区の活性化をめざし、「善行マルシェ」が11月13日に開催されました。前回開催は2019年で、この間コロナ禍により実施が見送られてきましたが、今回は地元商店会の善行駅前新米会を中心に、開催に向けて準備が進められました。感染対策を講じながら、地元の飲食店によるブース、キッチンカーに新鮮野菜の販売、フリーマーケットやバルーンアートなど、多くの人々がマルシェならではのグルメリヤージュを楽しみました。

折しも当日は「ねんりんピクニック」がわ2022との同日開催となり、にぎわいとおもてなしの笑顔があふれました。

**ねんりんピクニック**  
60歳以上の方を中心とする、スポーツ、文化、健康と福祉の祭典で、善行にある県立スポーツセンターでは、11月13日・14日に、交流大会種目としてゲートボールとソフトバレーボールが行われました。



## 誰にもやさしいまちに向けて

善行5号線は、地区として最も優先度の高い路線でもあり、令和3年度に市道路整備課で現場を歩いて、問題となる箇所などを確認しましたが、市と小田急電鉄との調整が進む中で、一部区間について、張出歩道（譲り合いゾーン）の設置とガードパイプとフェンスが設置されることとなり、現在、工事が行われています。

### ①張出歩道の設置



### ②ガードパイプとフェンスの設置



## 地域福祉部会

「文えあつまちづくり」をめざし、活動しています。善行地区協議体「みまもり善行」とも連携して、自治会・町内会等を中心に立ち上げてきた、住民が元気になる、楽しめる居場所づくりを応援してきました。

また、地域団体や市民グループに向けて、「終活」などの出前講座も行っています。関心のある方はご連絡ください。

## 1 さまざまな居場所を紹介

地区内には住民が楽しめる居場所や、行く場所などができていますが、利用者が少ない、あまり知られていないなど、運営する側の悩みもあります。

そこで、地区内の高齢者の居場所や健康体操、大人の健康遊具のある公園などをわかりやすく紹介するために、情報の収集を行っています。



## 2 出前講座「終活セミナー」 最期まで自分らしく暮らすため

6月13日、善行市民センター多目的ホールにて、講師に藤沢市医師会在宅医療支援センターの黒坂由美子さんをお招きして「終活セミナー」（主催 社会福祉協議会／共催 郷土づくり推進会議・善行公民館）を開催しました。

今回は入門編として、高齢化社会の現状、かかりつけ医の重要性、健康寿命を伸ばす「ツツ」など医療的側面からのお話と、もしもの時にどうしたいかを医療・介護職や家族と一緒に考える「人生会議」さらに、自分の思いを記しておく「終活ノート」などについてお話をいただきました。出席者からは、「もっと詳しく聞きたい」「終活セミナー第2弾を開催して欲しい」など、次回を期待する声がありました。



# 各部会の活動

## 高齢者等移動支援部会

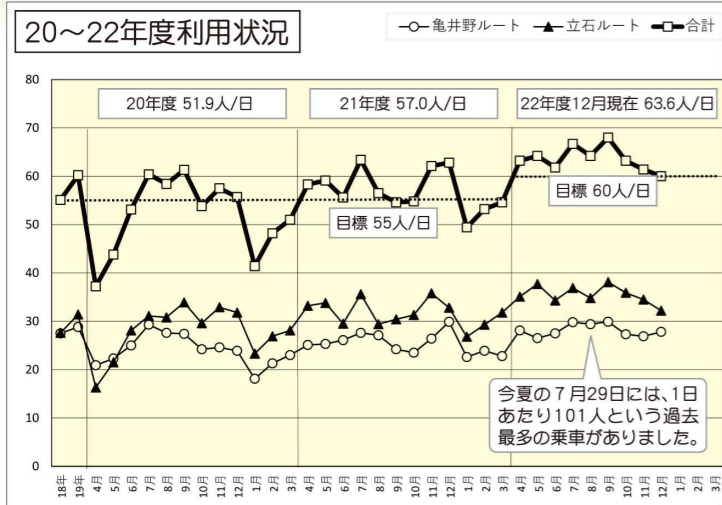
### 地域の頼れる移動手段 「のりあい善行」

坂のまち善行で、交通不便地域の解消と高齢者や障がい者、子育て世代の親子など、地域の頼れる移動手段として利用いただいている「のりあい善行」は、運行開始から7年目の春を迎えようとしています。

この間、コロナ禍の影響による乗車実績の変動など、厳しい時期もありましたが、地区の皆さんのご理解・ご協力をはじめ、運営主体による適切な対応により、今年度は安定した乗車数を維持しています。

また、国道467号線の渋滞による遅延解消とさらなる安全運行に向け、昨年度検討を進めてきた01系統（亀井野回方面）については、7月1日より運行ルートを変更することも、善行市民センター・公民館にバス停が移設され、利便性も高まっています。

今夏、地区内の3名の市議との意見交換も行いましたが、引き続き、乗車数の推移に注視することも、移動支援のあり方については、地域のニーズを踏まえ、さまざまな観点から検討を進めていければと思います。



## 「のりあい善行」を 地域ぐるみで応援しよう！

「のりあい善行」には、サポーター制度があります。個人の場合、乗車運賃の割引を受けることができます。事業者の方は事業者サポーターとして、あるいは、広告の掲出により「のりあい善行」を支援することができます。

# 各地域団体の活動状況

依然として、コロナ禍が続いていますが、今年度は、「善行公民館まつり」「敬老会」「地区総合防災訓練」などが実施され、善行地区にたくさんの交流と笑顔があふれる一年となりました。

各事業の実施にあたっては、定員の削減や内容の見直し、感染対策の徹底など、地域団体の皆さんが話し合いや工夫を重ねて取り組んでいます。

## 各団体の主な事業実施状況

### 各団体共通

- ◆令和4年度総会 ◆善行公民館まつり

### 自治会連合会

- ◆地区内の自治会・町内会の代表による情報交換会や、初めての会場となる藤沢翔陵高校において地区総合防災訓練を実施しました。

### 社会福祉協議会

- ◆敬老会、子育てひろば、講演会を実施するとともに、ふれあい事業として、ピーナッツ収穫やしめ飾りづくりを実施しました。



地区総合防災訓練



善行公民館まつり

### 交通安全対策協議会

- ◆年間を通じた交通安全・交通事故防止運動をはじめ、公民館まつりにおいて、歩行シミュレータを使った啓発を実施しました。



### 防犯協会

- ◆定期的な昼夜のパトロールをはじめ、子どもの見守りや女性の視点に立った防犯をテーマに市長との意見交換を実施しました。

### 生活環境協議会

- ◆ゴミゼロクリーンキャンペーン、一日清掃デーを実施するとともに、自然環境について家族で楽しく学べる映画会「アマゾン大冒険」を行いました。

### 青少年育成協力会・三者ふれあいネットワーク

- ◆年々充実度が増している、ぜんぎょうっ子三行詩をはじめ、真夏の子どもフェスティバル、教育文化のつどいを実施しました。

### その他

- ◆善行発！子育て応援メッセでは開催以来最大の来場がありました。



市民と市長との意見交換

### あしがき

いっかなれば、コロナが収束するのか見通しが立たない中で、私たちはできることをしようとして活動を続けています。「善行ふれあいだより」については、従前よりも文字を大きくし、地元在住の方のイラストを用いるなど、少しでも親しみを持っていただけようようにしてみました。ぜひ、皆さんのご意見・ご感想をお待ちしています。



イラスト：中西 隆浩（善行地区在住）

### まちのどこかで

善行をPRするポスターにお気づきですか。現在、善行駅構内や地区内の店舗などに掲示されています。地区の魅力を再発見する写真とともに、「みんなが元気で、誰にもやさしい、坂のまち」と書かれたシンプルなデザインです。皆さんの店舗や施設に貼って、一緒に善行をPRしませんか。

